

2012年4月23日

ユニチカ情報システム株式会社

ナレッジ共有型BIツール『DataKnowledge』の新バージョンをリリース！
～ レポート機能を強化し、日常業務の大幅な効率化を支援 ～
◆第17回データウェアハウス&CRMエキスポで一般公開◆

ユニチカ情報システム株式会社(本社：大阪市中央区、代表取締役社長：平本 潤、以下 U. I. S.)は、BI ツール(※)『ナレッジ共有型 BI ツール DataKnowledge(データナレッジ)』の新バージョンを2012年5月7日(月)にリリースすることをお知らせいたします。

尚、新バージョンは2012年5月9日(水)～11日(金)に東京ビッグサイトにて開催される第17回データウェアハウス&CRMエキスポ(ブースNo.は東22-5)にて一般公開いたします。

製品 URL : <http://www.unitika-is.co.jp/solution/products/DK/DK.html?lfcpid=12>

ビジネス現場におけるデータ活用のひとつの方法である「定型レポートの作成」は、円滑な業務遂行と現場での意思決定に非常に重要な役割を担っています。しかしながら、これらレポートの作成に多く利用されている Excel だけでは、社内に散在するデータの集計作業や、関係者への最新レポート配布作業などに非常に多くの時間を費やすことも珍しくありません。

今回リリースする新バージョンでは「定型レポートの作成と共有」に必要な機能を強化し、ビジネス現場におけるデータ活用作業の大幅な効率化を支援いたします。

新バージョンのご利用により、下記が実現できます。

1. 社内システムに蓄積されたデータやPCデータを簡単に結合・加工・集計し、目的のレポートを作成することが可能となります。
2. スケジュール機能や共有機能により自動的に最新データへの更新と配信ができ、関係者はブラウザで見たいときに必要なレポートを閲覧できるようになります。

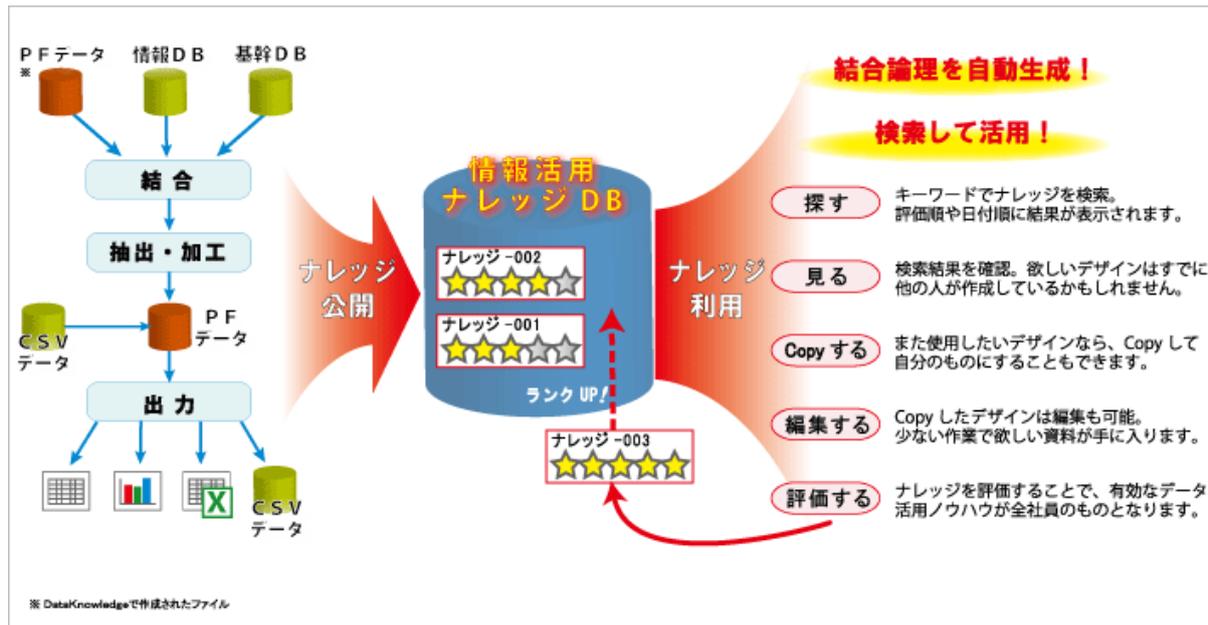
(※) “BI ツール” とは

企業内の情報システムに蓄積されたデータをビジネス上の意思決定に役立てることを目的として、データの蓄積・分類・検索・分析・加工等を行うことができるソフトウェアのこと。

◆ DataKnowledge の概要

DataKnowledge は、簡単な操作でデータベースからデータを抽出し、集計・加工・出力処理ができる「全社員の情報活用を実現するため」のBIツールです。

データ活用情報を共有・活用・評価することで、情報活用ナレッジデータベースが構築されます。これにより、利用者は簡単な検索を行うだけで DataKnowledge が推薦する最適なデータ活用事例を入手でき、自分の知識を超える高度なデータ活用処理も最短時間でこなすことができます。



<主要な機能>

1. ナレッジ共有&情報推薦機能
2. 安易な操作で実現する、高度なデータ抽出・加工・出力機能
3. 利用部門で運用が可能な定型実行共有機能・出力結果配信機能

◆ ユニチカ情報システムについて

1987年1月設立。システムインテグレータとして、商品・サービス・サポートを統合し、お客様に最適なソリューションの提供を行っています。自社開発による商品ソリューションは、ユニチカグループ3,000名が利用する承認ワークフロー「WebNESTEE」をはじめとして、統合型データ抽出・加工・出力・共有ツール「OSS/NOA-V3」、企業のIT基盤を指揮管理(DIRECT)することをコンセプトに容易に高度なアプリケーションの構築を実現するソフトウェア「DIRECT-EAシリーズ」など、多彩なラインナップで皆様のニーズにお応えいたします。

代表取締役社長：平本 潤
 大阪府大阪市中央区久太郎町 4-1-3 (〒541-8566)
<http://www.unitika-is.co.jp/>

◆ お問い合わせ先

ユニチカ情報システム株式会社 システムプロダクト部
 TEL：(大阪) 06-6281-5795 (東京) 03-3246-7525 E-MAIL：noa@unitika.co.jp